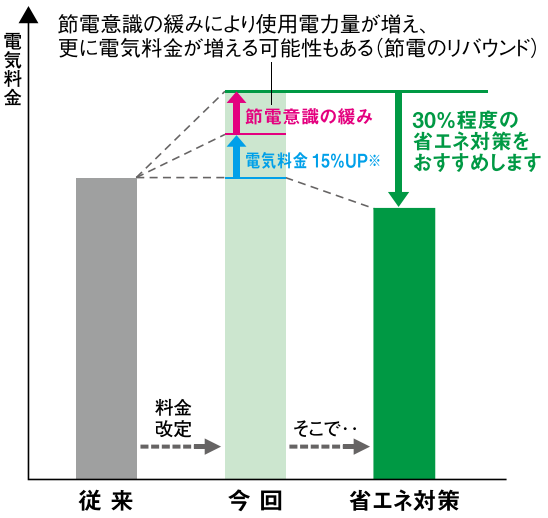
［提案営業のポイント］

「見える化」から始める店舗の省エネトータル提案

電気料金の値上げなどが、
小売店様の経営を厳しいものにしています。
省エネリニューアルは
電気料金値上げによる損失をカバーし、
さらに数々のメリットをもたらします。
今は小売店様に省エネリニューアルをご提案する、
絶好の機会だともいえるでしょう。
「見える化」からはじまる
店舗向け省エネリニューアル提案を、
ご紹介します。

■ 電気料金値上げ分以上の省エネが利益を生む



※15%値上がりになる場合のイメージです

電気料金値上げでも それ以上の省エネで利益増を

火力発電用の燃料費の負担増などから、電力各社の電気料金値上げが相次いでいます。景気が低迷する中、小売店経営者の方々には頭の痛い状況です。

ただ単に節電しただけでは、来店客様の利便性や快適性・商品の鮮度などが損なわれる恐れもあるため、小売店経営者様は省エネと顧客満足度向上という、一見矛盾する課題に板ばさみとなり、とまどっておられるのではないでしょうか。

しかし快適性を維持した省エネリニューアルによって、電気料金値上げ分以上の省エネを行えば、値上げ分を補ってなお、プラスアルファの利益を生み出すことも、不可能ではありません。

たとえば照明をLED照明に変えると、店内の明るさは維持したまま、建物全体で10%前後（照明部門に限定すると約50%）の省エネとなるケースがあります。これに空調など他の設備の更新を加えると、電気料金の増加分プラスアルファの利益を生み出すことが可能になります。

また「創エネ」や「蓄エネ」の設備があれば、万一の停電時にも店舗の営業が継続でき、貴重な販売機会や食品などの損失・損傷を防ぎます。環境対策に熱心な店舗であるというイメージは、集客力アップにもつながります。

省エネリニューアルは、こうした数々のメリットを生み出します。そのことを小売店経営者の方々に知っていただければ、省エネリニューアルを前向きに検討していただけることでしょう。

1 はかる　「見える化」することで、設備・時間帯ごとのムダやムラが見えてきます。

↓

2 みなおす　現状をしっかり把握することで、「省エネ意識向上」が図れます。

↓

3 ためす　導入前後が比較でき、省エネ効果が「実感」できます。

↓

4 ひろげる　建物内のすべての部位に導入することで、大幅な経費削減が図れます。

↓

5 つなげる　建物全体の多回路エネルギーモニタを接続することで、データの一元管理が可能。

↓

エネルギー使用量の「見える化」で
省エネ・CO_2削減が効率よく実現

「多回路エネルギーモニタ」でエネルギーの「見える化」を

省エネは、店舗全体の中で特にエネルギー使用量の多い部分から行うのが効果的な方法です。ところが、どこにいちばん多くのエネルギーを使っているかは業種や業態などによって差があり、一概に断定することはできません。そこでまずは、店舗のエネルギーの使用状況を「見える化」し、改善すべきポイントを見極めることが、省エネリニューアル提案の第一歩となります。

「見える化」には「多回路エネルギーモニタ」が有効です。1台で4回路まで（増設ユニットを設置すれば最大16回路まで）の電圧、電流、電力などが測定でき、どの部分でどの程度電力を消費しているのかを「表示設定ユニット」や手持ちのパソコンなどでグラフ化することができます。

測定の結果、照明に使っている電力量の比率が高い場合はLED照明など高効率照明への交換を、空調の比率が高い場合は最新の省エネ型空調設備をと、「見える化」によってご提案に説得力が増してきます。

チェーン店は「エコサス」で優先対策店を特定

多店舗展開されている小売店様の場合、まずは優先的に省エネすべき店舗を特定しましょう。それには、エネルギー使用状況を無料で「見える化」できる「ECO-SAS（エコサス）」が便利です。

「エコサス」には複数の店舗が登録でき、店舗ごとのエネルギー使用状況がグラフ化されます。売上高や店舗面積など、設定した単位あたりのエネルギー使用量も比較できるため、どの

電圧
電流
電力
力率
積算電力量
パルス積算量

本体ユニット
BT3720K

詳細な「見える化」ができる
「多回路エネルギーモニタ」

1台で4回路（増設ユニットを使えば最大16回路）までの
電圧、電流、電力、力率、積算電力量、パルス積算量を計測

主な機能

- ●1分ごと、1時間ごと、1日ごとのデータを記録
- ●バックアップ電池内蔵で停電時もデータ保存が可能
- ●最大600Aの高容量にも対応
- ●パソコンなどでデータ解析が可能

◉詳細は　多回路エネルギーモニタ　検索

［提案営業のポイント］

省エネの情報とサービスの総合サイト「エコサス」

「見える化」で課題点の発見とシミュレーション、効果の確認を

◉まずは実際にご覧ください

エコサス　検索

または http://www.eco-sas.jp/

主な機能

- **●省エネ法・補助金情報や、省エネノウハウなどの情報提供**
- **●エネルギー総量管理サービス（無料）**
  店舗ごとのエネルギー使用状況をグラフ化
- **●報告書作成支援（無料）**
  省エネ法に定められた報告書や計画書などの作成支援システム
- **●省エネシミュレーション（無料）**
  対策を実施したらどれだけ省エネされるか予測して数値とグラフで表示
- **●計測データのアップロードサービス（無料）**
  「多回路エネルギーモニタ」などで計測したデータを、パソコンなどからアップロード。グラフ化する
- **●分析診断レポート作成機能**
  省エネ診断のレポートを作成するためのネタ（資料）を自動作成

店舗にムダが多いかが一目瞭然。重点的に省エネすべき店舗が明らかになります。

必要な作業は、電力会社やガス会社から送られてくる伝票の数値を入力するだけ。店舗数が多くて入力作業を負担に感じられる小売店様には、電気工事会社様が入力代行を業務として引き受けるか、入力を代行して次のリニューアルにつなげるというのもひとつの方法です。

こうして抽出した店舗を重点対策店として、さきほどのように「多回路エネルギーモニタ」でさらに細かくチェックします。

新規事業にもつながる創蓄連携システム

省エネでムダを省くのと同時に、太陽光発電システムなどの「創エネ」や、「リチウムイオン蓄電システム」などによる「蓄エネ」を組み合わせれば、さらに効果的な提案をすることができます。それぞれ単体でも電気代の節約や非常時の電源として役に立ちますが、両方を組み合わせた「創蓄連携システム」なら、省エネ性と非常時の安全性が一段と高まります。

通常は日中、太陽光発電システムで発電した電気を使い、夜間や雨天など太陽光で発電できないときは蓄電池の電気を使用。蓄電池は太陽光発電の電気や割安な夜間電力などから蓄電することができるため、電気代の節約につながります。

万一の停電時には、太陽光発電システムや蓄電池の電力で店舗の営業が可能となり、冷凍・冷蔵保存が必要な食品類も損傷のリスクを減らすことができます（バックアップする負荷の選定の際には、蓄電池の仕様をご確認ください）。また大切なPOSシステムの販売データを損失したり、自動発注ができないといった事態を防ぎ、営業の継続をサポートします。

いざというとき、店舗が大切なライフラインとなることは、過去の災害などからも明らかになっています。小売店様が非常時でも食料や物資を提供できるしくみを提案することは、災害に強い街づくりのためにも重要なお取り組みといえるでしょう。

補助金などの情報提供でなくてはならない存在に

小売店様の総合的な省エネリニューアルや、個々の省エネ設備の導入などに対しては、国や自治体が多くの補助金を提供しています（補助金情報については本誌18ページを参照）。また太陽光発電システムで発電した電力を電力会社に全量販売できる「固定価格買取制度」や、発電会社が屋根を賃借して太陽光パネルを設置するいわゆる「屋根貸し」（※）など、創エネシステムは小売店様にとって新規事業のチャンスともなり得ます。

これらの制度を活用して導入経費の削減や本業以外の収入源確保をご提案することも、小売店様の立場に立ったお取り組みといえるでしょう。

こうした情報を日々蓄積し、施主様に合致したものをご提案し、

※ 発電事業者が店舗やビル、住宅などの屋上や屋根を借りて、太陽光発電を行う事業。建物の所有者は賃貸収入が得られる

申請までサポート。そこまでを一貫して行えば、小売店様の省エネコンサルタントとして、いっそう緊密な関係を築くことができるでしょう。

設備、システム、サービスで店舗省エネをまるごと支援

「見える化」から始まる、店舗の省エネリニューアル提案。パナソニックは、LED照明や空調設備をはじめ、エコキュート、換気システム、冷凍・冷蔵設備、厨房機器、さらにはトイレまで、省エネ性にすぐれた商品を総合的に品揃え。

また照明リニューアルの初期投資を抑える「あかりEサポート」「お手軽割賦サービス」などのソフトや、省エネ設備と創蓄連携システムを組み合わせて店舗全体でエネルギーを最適コントロールするシステム(エネルギーマネジメント=エネマネ)まで、創・蓄・省・エネマネを一貫して対応できるのはパナソニックならでは。これらを存分にご活用いただき、小売店様向け省エネリニューアルビジネスの拡大にお役立てください。

初期投資を抑えるパナソニックのサービス

あかりEサポート

「あかりEサポート」は、照明器具を販売するのではなく、毎月のサービス料金だけであかりをお使いいただける、あかりの長期貸出サービスです。初期投資ゼロで、LED照明など最新の省エネ型照明をお使いいただけます。

- 初期投資レスで導入「長期貸出サービス」
- 追加費用なしで修理対応「長期安心修理サービス(あかり)」
- CO_2削減効果を認証「CO_2削減認証サービス」
- 排出者責任リスクを軽減「照明器具リサイクルサービス」

◉詳細は パナソニック あかりEサポート 検索

お手軽割賦サービス

「お手軽割賦サービス」は、照明リニューアル費用のお支払いを月々の割賦でお支払いただくサービスです。

- リニューアル時に一括でお支払いいただくご負担が軽減され、その分を運転資金などにご活用いただける
- 銀行借入と異なるため、不動産担保不要で審査もスピーディ
- 銀行の借り入れ枠にも影響を与えない

◉詳細は パナソニック お手軽割賦サービス 検索

店舗の省エネ実験推進中

［桶川実験店舗］

パナソニックでは、店舗の総合的な省エネを研究・実証するため、パナソニックテクニカルサービス株式会社(埼玉県桶川市)の敷地内に実験店舗を設け、従業員向けの売店として運用しています。

2010年8月のオープン以来、開発・製造・販売部門が連携し、とことんエコにこだわった商品の「創出の場」として活用してまいりました。CO_2排出量を同規模の一般的な店舗に比べ約50%削減することを目標に掲げ、様々な取組みを行ってまいりましたが、今回、コンビニエンスストアだけでなく、スーパーマーケットや飲食などのチェーン店様への提案の場として、リニューアルを行いました。

今後も現場実態に即した使われ方の検証や、お客様と一体となった取り組みを通じ、さらなる商材開発に繋げてまいります。ぜひ、チェーン店のオーナー様へのPRにご活用ください。

何種類かの照明が設置され、
それぞれの違いが体感できる店内スペース